

2026年（令和8年） 最も寒くなる2月 体調管理にお気をつけください！

壬生川地区人口 12 月末現在  
(前月比)

# 壬生川公民館だより 2月

男 性 2,186 人 (+2)  
女 性 2,340 人 (-2)  
(合計) 4,526 人 (±0)  
世帯数 2,236 戸 (-2)

〒799-1341 西条市壬生川 200 番地  
TEL・FAX 0898-64-2202  
E-mail nyugawa-k@saijo-city.jp

カラー版は市のホームページ  
に掲載しています。こちらから →



## 昭和南海地震から79年 「南海トラフ地震」に備え…



ダンボールベッドの組み立て

消火訓練

土のう作り

昭和21年12月21日に起きた「昭和南海地震」、この日に合わせ、近い将来発生が懸念される「南海トラフ地震」や、台風等による風水害などの災害を想定した防災訓練を、12月21日(日)に行いました。



一時避難所での訓練

ダンボールトイレ作り

災害時に使用する特殊工具の展示

防災用品の説明

食事体験

簡易トイレ

西条市役所危機管理課及び西条西消防署をはじめ、地域の各種団体のご協力のもと、無事に訓練を終えることができました。ご参加、ご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。

最近各地で地震や、大雨による水害、土砂崩れ等々の災害が頻発しています。日頃からの災害への備えが大切になってきています。今回の訓練は、地域住民が一体となり、防災意識の高揚や、地域の連帯感を向上させる訓練となりました。今後も引き続き、危機感を持ちながら、地域で防災意識の向上を図っていきます。

壬生川地区連合自治会長 一色 光政

【2月のごみ収集日】 当日の朝8時までに 決められた場所へ

◆古 紙（新聞紙・ダンボール・雑誌・雑がみ）・・・・・・ 4日（第1水曜日）

米袋は、50cm以下に切り、燃えるごみの日にお出しく下さい。

◆ガラスびん・ペットボトル・スプレー缶・カセット式ガスボンベ・・ 11日（第2水曜日）

## 2月の主な行事予定

日	曜	行 事
1	日	休館日
4	水	古紙 収集日
7	土	休館日 放課後子ども教室 [運動] (壬生川小学校)
8	日	休館日
9	月	公民館定期利用サークル・団体代表者会 10:00～
11	水	休館日 建国記念の日 ガラスびん・ペットボトル・スプレー缶等収集日
14	土	休館日 放課後子ども教室 [おにぎり体験]
15	日	休館日
18	水	壬生川カフェ（高齢者カフェ） 10:30～
19	木	壬生川小学校・地域合同運動会運営委員会 19:00～
21	土	休館日
22	日	休館日
23	月	休館日 天皇誕生日
28	土	休館日 親子料理教室 9:30～

## 講座・教室等のご案内

高齢者の方をはじめ地域の誰もが気軽に  
に立ち寄り話し合いができる「つどいの会」

### 『壬生川カフェ』にお越しください！

予約の必要はありません。お気軽にご参加ください。

- 日 時：2月18日(水) 10時30分～
- 場 所：壬生川公民館 1階 学習室3他
- 持参物：水分補給用の飲み物
- 内 容：脳トレプリント・レクリエーション等
- 問合せ：西条市地域包括支援センター東予 TEL 66-5520



12月17日(水)のカフェは、脳トレの難問に挑戦。「間違い探し」では、あと一つがなかなか見つからず…。見つけた時には、小さな歓声が上がります。

### 令和8年度 公民館定期利用サークル・団体代表者

公民館の施設を定期利用されるサークル・団体は、毎年、登録・申請が必要です。

これについての説明会を、下記の日程で行いますので、代表者の方は、必ずご参加ください。

尚、当日お渡しする『公民館利用願い』、『公民館使用許可申請書』等に必要事項を記入し、受付期間内に申請してください。

日 時：2月9日(月) 10:00～  
場 所：1階学習室3

受付期間：2月9日(月)～2月27日(金)  
提出場所：壬生川公民館 事務室

### 令和8年度 学校開放登録団体申請の受付

「西条市立学校の施設の開放に関する規則」に基づき、学校教育に支障のない範囲で、壬生川小学校の体育施設を、スポーツのための利用に開放しています。

開放施設を使用しようとする団体は、毎年団体登録・毎月使用申請が必要です。令和8年度の登録を、受付期間内に申請してください。

尚、今年度登録団体につきましては、事前に申請書類を配付いたします。

受付期間：2月9日(月)～2月27日(金)  
提出場所：壬生川公民館 事務室

▶▶▶ 「定期利用サークル・団体」・「学校開放登録団体」を 新規にお考えの方は、  
2月27日(金)までに 壬生川公民館までご連絡ください。

## 東予南地域交流センター「作品展示発表会」のご案内

日 時：令和8年2月28日(土) 9:30～15:00  
場 所：東予南地域交流センター（西条市石田402番地1）

作品展示 (9:30～15:00) センター教室（陶芸・カントリークラフト・手しごと）  
東予南こども園の園児による作品  
お茶席 (9:30～14:00) 茶道教室によるお茶席 前売り券1枚300円（当日券1枚350円）  
※事務所で前売り券を販売しています。

手しごと体験コーナー (9:30～無くなり次第終了)  
筒の中にビーズや押し花、色紙を入れて万華鏡を作ろう！（300円）

問合せ先 西条市東予南地域交流センター Tel 0898-65-6680



▲壬生川校区の仲良し4人組。おめでとうございます！

## 二十歳の門出を祝し

1月11日(日)、丹原文化会館で、東予・丹原・小松地域の方々を対象に「西条市二十歳の集い」が開催されました。暴風でとても寒い日でしたが、会場は希望に満ちあふれる若者たちの熱気に包まれていました。

対象は、平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれで、愛知万博(愛・地球博)が、開催された頃に生まれた方々が二十歳を迎えられました。

### 師走のコートで熱戦!「白鷺杯」



皆で声をかけ合い、最後まで諦めず、どこまでもボールを追いかける姿に感動!

12月14日(日)、「白鷺杯レクレーションバレーボール大会」を開催、会場の壬生川小学校体育館では、寒さを吹き飛ばすハツラツとしたプレーに、拍手がわき起こっていました。



優勝「すいとぴー」チーム



準優勝「オリーブ」チーム



第3位「とーたす」チーム

### 「地域未来塾」で学習習慣を!



学習習慣の確立と、基礎学力の定着を目的に、地域の教員OBの方々のご協力を得て、今年度も『壬生川地域未来塾』を開講しています。対象の5年生の子どもたち、非常に熱心に取り組み、学習意欲を益々高めているようです。



### みんなで「クリスマス会」

12月20日(土)、放課後子ども教室と青少年健全育成協議会との共催で、「クリスマス会」を開催しました。

お菓子を重ねて、ツリー型のケーキを作った後は、ビンゴゲームで、ヒートアップ!楽しい時間を過ごしました。



### 「放課後子ども教室」



#### 12/13(土) 「AGOであそぼ」

カードに英字を書く練習をしました。ゲームや、ダンスで、身体を思いっきり使って楽しく英語を学びました。



#### 1/10(土) 「運動」

1時間半  
休憩ナシ!  
元気いっぱいです。



### 民生児童委員は令和7年12月1日に一斉改選しました。

壬生川地区民生児童委員は、下記のとおりです。

民生児童委員は、守秘義務があるので相談内容や個人情報が漏れることがありませんので、安心してご相談ください。詳しい内容は、市広報誌2月号及び市ホームページをご覧ください。

氏名	担当区域
越智 久美子	大正通り南・本河原上・中河原上・新地西半分・蛭子町上・大和会・学校前附近
山内 直樹	栄町(鉄道線路西)・円海寺(新川より南)・平和通・一番町
稲井 仁美	大新田・若杉会
太田 大貴	本河原下・新地東半分・中河原下の一部・鷺の森
稲井 由美子	北星1・2・リョナル住宅・茨ノ木・出作・市ヶ坪・若葉団地・稲井住宅・幸町・大新田住宅
秦 新一	茨ノ木南北・大正通り北・柳新地・川新田
木原 謙	喜多台・旭・新川マンション・グランソレーユ・青野自転車附近
大澤 誠一	本町上・下・中河原下の一部・蛭子町下
近藤 良定	明理川・円海寺(新川より北保内神社前)
矢野 慎治	主任児童委員
森山 昌美	主任児童委員

【問い合わせ先】 生活福祉課 総務福祉係 Tel0897-52-1288

～毎月10日は人権を考える日～

### 愛のある言葉で

西条市立西条南中学校 2年 杉原 朋  
(杉原 朋さんが1年時に書いた人権作文)

今年の夏、四年に一度世界中が盛り上がるオリンピック・パラリンピックがパリで開催されました。しかし、多くのアスリートが華々しく活躍する裏で、悲しい出来事がニュースになりました。それは、SNSを使って選手や審判に対して誹謗中傷の言葉が投げつけられていたことです。一人や二人の話ではなく、多くのアスリートや運営に携わっている方々が、その言葉により傷付けられました。このニュースを聞いて、私はどうしてそんなに簡単に酷い言葉を全世界に発信することができるのだろうと不思議に思いました。

私が一番多く見かけたコメントは、男子バレーボール選手に対しての誹謗中傷でした。私自身が、バレーボール部に所属していることもあり、どの試合も応援していました。だからこそ、納得のできないコメントがたくさんありました。オリンピックが始まる前から、注目を浴びている選手が多かったこともあり、勝利まであと一点という場面で、ミスをした選手に対し、「大事なところで失敗したらだめでしょ。」というコメントがたくさんありました。でも、「攻めにいった結果だ。」という人もいます。両方の意見を見ていて、世の中にはバレーボールを経験したことがない人は山のようにいるということに気が付きました。人はそれぞれ、経験値も違えば考え方も違います。だからと言って、一生懸命頑張っている人に対して酷い言葉をかけていいという訳ではありません。他のスポーツや出来事でも同じです。その競技のことやその選手たちがどれだけ頑張ってきたかを知らないのに、簡単に人をけなしたり傷付けたりすることは間違っています。オリンピック選手も人間です。そして、オリンピックに出場している選手は誰よりも努力してきた人たちです。そして、誰にでも失敗はあります。昔からアスリートに対して酷い言葉を投げつけるようなことがなかったわけではありません。現在、それがSNSで可視化され、ずっと残ってしまい本人に届いてしまうようになりました。有名人や著名人になら、誰が言ったかもすぐにはばれないし、酷い言葉をぶつけても大丈夫という誤った考えを持つ人も少なくありません。そういう考えをなくしていかなければ誹謗中傷による事件はなくならないと思います。

他にも、女子ボクシングでは性別を巡る問題により攻撃の対象になってしまう選手がいました。私もその話を聞いて、戸籍上は女性でも体格が男性のままなので戦う相手が怖いと思うのは仕方がないことなのではと思いました。実際に、怖くなり棄権した選手もいたそうです。攻撃の対象となった選手は、インタビューで「私は誰に何と言われようと女よ。」と宣言していました。その選手もこれまでずっと誹謗中傷されながら必死に女性として戦ってきたんだと知りました。女子ボクシングの性別問題は、オリンピック前から議論があり、勝手に性別について公表されるなどプライバシーの侵害でも問題視されています。女性であることを否定するような考えがSNSで流れることで女性差別につながり、また、トランスジェンダーの方に対する差別にもつながっています。その選手が、ボクシングをしながら、辛い思いをして頑張ってきたことを知ると、私はいろいろなことが難しく感じて周りの私たちがしっかりと考えていなければならないと感じました。

誰にでも文句を言ったり、意見を言う権利はあります。でも、不特定多数の人に見られるSNSに書き込んで人を傷付けて何になるのか、私は疑問に感じます。この言葉を発したら、相手や周りの人がどう感じるのかを考えて言葉を選ぶ必要があると思います。ただ、客観的に見れば中傷になる言葉も、立場が違えば、正当な考えだとも思います。そんなことを考えると、より言葉を選ぶ必要があると感じました。言葉は便利なものですが、時に刃となります。自分の口から出ている刃物を相手に向けたときに、どれくらい相手にダメージを与えるのか。それを考えて言葉を選ぶべきです。有名人でも誰でも、同じ人間だから、酷いことを言われたら傷付きます。これからは、それを意識して言葉を使ったら嫌な気持ちになる人はいないかなど、言葉を見直して発信することが大切だと思いました。パリオリンピック・パラリンピックで誹謗中傷の対象になった選手には、これからも負けずに堂々と戦ってほしいと思いました。日本バレーボール協会の人が、「選手たちを愛のある言葉で応援してください。」と訴えかけていました。世界中から誹謗中傷の被害で苦しむ人がいなくなることを、SNSや世界中の人たちが発信する言葉が愛のある言葉であふれることを願っています。

出典:「令和6年度 人権意識を高めるための作品集」からの人権作文(西条市・西条市教育委員会 西条市人権教育協議会) 西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

## ひうち句会

(順不同)

ひなた えがお つぎ えがお  
日向ぼこ笑顔は次の笑顔へと

ふゆかもめまなすもど きゆうせんかい  
冬鵜眼鋭く急旋回

かんばい お お こころいき  
寒梅や老ひには老ひの心意気

やだけ かこ ぶけやしき  
しぐるるや矢竹で囲ふ武家屋敷

おと かぜ ふゆざくら  
去りがたし音なき風の冬桜

稲井 卓機  
石原 宏子  
岡部 和代  
丸山 英子  
矢野 悦子